

紫外線積算光量データロガー IS319

(UV硬化ライト・UV照射器の検証用)



コンパクトで使いやすい IS319UVロガーは、UV硬化プロセスを監視するように設計されたクレジットカードサイズの測定デバイスです。このデバイスは、6mmの小さな開口部に収まるほどスリムです。これにより、デバイスは製造工程を妨げることなく硬化プロセスを測定できます。信頼性が高く、一貫性があり、繰り返し使用のできるデータロガーです。IS319は、デジタルLEDディスプレイに測定単位を表示するインターフェースを備えており、シートへの取り付けを容易にする磁石が組み込まれています。

高速、正確、信頼性 IS319は非常に高速でログを記録し、UVオープンの正確なログを提供します。ランプから放出されるパワーとオープンで透過する全体的なUVエネルギーの測定値を提供します。IS319は充電式バッテリーを備えており、主電源周波数の影響を受けません。本体には簡単に充電できるマイクロUSBケーブルが付属しています。

コスト削減の支援 IS319は、UVランプとリフレクターのパフォーマンスを監視し、必要な場合にのみUVランプとリフレクターを交換することで、不要なコストを節約します。

オープン性能 全体的なUVエネルギーの正確な記録を提供することにより、オープン性能を評価することができます。

個々の硬化オープンの基準値を比較 IS319は、最大9ライン/オープンの基準データを保存します。基準データは、硬化が良好な場合の測定値です。これらは、ユーザーがロガーに保存できます。定期的な測定値は基準値と比較し、ロガーはランプの劣化のパーセンテージを示すことができます。

UVランプの個々のピークレベルを確認する機能 IS319を使用すると、ユーザーは各オープンの最大9個のランプの個々のピークレベルを識別して簡単にスクロールできます。測定データはジュール、ワット、劣化率で表示されます。

特徴	
2のパラメータ測定	紫外線積算光量: J/cm ² で表示
	ピークパワーを: W/cm ² で表示
充電式電池で作動する超コンパクトユニット	
結果を明確に示すLED表示	

調整可能な検出範囲 ボタンをクリックするだけで、IS319の測定範囲を4レンジで変更して、さまざまな測定ニーズに適合させることができます。

使いやすいインターフェース IS319には無料のPCソフトウェアも付属しており、測定値と記録されたプロットを簡単に表示および保存できます。

データの解釈方法 硬化オープンの性能を監視できるようにするために、次の情報が提供されています。

総エネルギー(J/CM²) これは、センサー(コーティングされた表面線量)が受けた総UVの量を示します。これは、硬化の品質に関連しています。値の低下は、ランプ/リフレクターシステムの全体的なパフォーマンスの低下を示します。これは、リフレクターの汚染、ランプの老朽化、またはシステム障害が原因である可能性があります。

ピークパワー(W/CM²) 硬化システム内の焦点の程度を示します。この測定値は、硬化の品質を示すために使用されますが、リフレクターの焦点合わせの状態、したがってシステムの効率を示すこともできます。リフレクターに物理的な損傷があったり、ひどく汚染されている場合は、システムの焦点が損なわれ、ピーク強度値が低下する可能性があります。

仕様

測定波長	260 ~ 400 nm	校正後精度	6%
紫外線照度	0.002~3.00 W/cm ²	測定モード	連続測定モード
積算光量	0.001~99.0 J/cm ²		ピークモード
ログ間隔	1000/秒	ログ時間	128秒

税抜き価格: ¥ 180,000.- (ソフト、USBケーブル付き)

輸入発売元: 株式会社エムケー・サイエンティフィック

〒233-0003 横浜市戸塚区戸塚町1500番地

Tel: 045-392-3532 Fax: 045-392-3536

E-mail: sales@mksci.com

Web: <https://www.mksci.com/>

販売代理店: